

芸術	必修選択	科目名	美術Ⅱ	担当者	
使用教科書		高校美術Ⅱ（日本文教出版）			
履修学年		第 2 学年	履修単位	2 単位	
学習の目標	美術の幅広い創造活動をととして、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める				
評価基準 及び方法	①興味・関心・意欲	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組むことができたか			
	②知識・技術	創造的な美術の表現をするために必要な技術を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表すことができたか			
	③発想・創造	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、想像性豊かな作品を制作できたか			
	授業への取り組み・片付け・清掃・作品の完成度・プリント提出・作品提出（各課題の締切日は必ず守る）など総合的に評価				
その他留意点	刃物の扱い方には十分に気を付け、安全教育を徹底する				

学習計画

月	内容・考査など	学習内容及び教材など	時間配分
4	○美術Ⅱの概要	・ 1年間の授業の流れを知る	2
5	○絵画（模写）	・ 図書館の画集や教科書にある作品の模写を通し技法の研究と表現方法を学ぶ	2 2
6			
7	○絵画（読書感想画）	・ 読んだ本の感動を1枚の絵に表現する （アイディアスケッチは、夏休みの課題）	2
9	○絵画（読書感想画）	・ 読んだ本の感動を1枚の絵に表現する	1 0
10		読書感想画コンクールに出品（下描く～着彩まで）	
11	○陶芸（雑器制作）	・ 沖縄の陶芸について歴史や概要及び製作過程を学び、たたら作りでカップや皿などの作品を制作する	8
12	○立体（モビール）	・ 文字や数字のレタリングと木材を使ったモビールのデザインと構造について学ぶ	8
1	○立体（モビール）	・ 文字や数字のレタリングと木材を使ったモビールのデザインと構造について学ぶ	8
2	○デザイン	・ 自分の好きなアーティスト・曲のイメージを 作品にする	8
3	（CDジャケット） ○鑑賞・学年の反省	・ 1年間の制作した作品を振り返り、今後の作品制作に役立てる	2

※変更のある場合があります

※鑑賞（校内作品展、教科書、校外展示会）は随時取り入れます